

第2回 大崎 七夕

8月4日(土)、大崎小学校校庭において、第2回大崎七夕さあが開催されました。

かつて曾於の三大祭りとして地域に親しまれていた七夕さあを大崎町商工会が地域に元気を届けようと昨年、復活開催したもので、今年も多くの家族連れが会場を訪れました。

会場周辺や三文字商店街には、幼稚園や小学校など町内23団体が製作した七夕飾りが設置され、街をきれいに彩りました。設置された七夕飾りは、コンクールが実施され、色鮮やかな短冊で飾られた大崎小学校の七夕飾りが1位に選ばれました。

ステージでは、太鼓演奏、日本舞踊、フラダンスなどの様々な催し物が行われました。また、ステージ周辺では、お化け屋敷やそうめん流しなど子どもから大人まで楽しめる企画が盛りだくさんで、多くの来場者は蒸し暑い夏の一日を満喫していました。

七夕さあ



江戸時代から続く伝統行事

七夕地蔵尊参り

7月7日(七夕の日)と8月7日(旧暦の七夕の日)には、多くの人々が南光寺近くの七夕地蔵尊を訪れ、精霊様(せろさあ=先祖の霊)を迎えるために手を合わせていました。

▲七夕地蔵尊



▲七夕コンクールで優勝した大崎小学校の七夕飾り

